Bluetooth インターフェイス
モバイル二次元コードスキャナ
BW-330BT
Bluetooth Ver2.1 接続手順書

AIMEX Corporation

BW-330BT:201509141

はじめに

本書は、BW-330BT とパソコン、スマートフォン、タブレットなどと Bluetooth 接続を行うための説明書です。本書では、USB Bluetooth アダプタを使用したパソコン、Bluetooth 無線搭載スマートフォン、Bluetooth 搭載 iPhone を接続先機器として説明をします。　その他の機器につきましては、機器付属のマニュアル等をご参照ください。

使用構成：

1．BW-330BT　Bluetooth モバイルスキャナ
2．BT-Micro4　プラネックスコミュニケーションズ株式会社製　Motorola 社製 Bluetooth チップ
　　Bluetooth Ver.4.0 対応　（Bluetooth Ver.3.0 + EDR 利用可）
　※コンピュータは Windows 7 32bit OS および Windows 8 32bit OS を使用します。
3．ISW11F　ARROWS Z au 携帯電話　富士通社製スマートフォン　Android 4.0
　　Bluetooth 4.0 + EDR
　Google NEXUS7　Android 5.0
4．iPhone 5S　アップル社製 iOS バージョン 7.1.2
　　Bluetooth Ver.4.0
5．SKT330 for Win　Windows OS 用キーボードインターフェイス　ドライバソフト
6．SKT330　Android OS 用キーボードインターフェイス　ドライバソフト

※各機種の詳細につきましては、機器付属のマニュアルでご確認ください。
※本書は、各機器との Bluetooth 通信を保証するものではありません。　ご使用環境によっては正常に Bluetooth 通信ができないこともあります。

BW-330BT が未接続状態ですと、設定コードをスキャンすることができません。その場合には、USB ケーブルを接続して PC または AC アダプタと接続して電源供給することでスキャンできます。
Bluetooth 通信＋メモリモードに設定することでトリガボタンの長押しでメモリモードと Bluetooth 通信モードが交互に切り替わります。

初期化（出荷状態）

連絡先：

アイメックス株式会社

〒146-0094
東京都大田区東矢口２－４－１４
電話 (03)3750-0511　FAX (03)3756-0611
URL http://www.aimex.co.jp

目　次

１．コンピュータとの接続方法 1
１－１．Windows 7 コンピュータとの Bluetooth SPP 接続 1
1-1-1. Bluetooth 設定 1
1-1-2. SKT330 for Win の起動 2
1-1-3. ペアリングの開始 3
１－２．Windows7 コンピュータとの Bluetooth HID 接続 5
1-2-1. Bluetooth 設定 5
1-2-2. ペアリングの待ち状態 5
1-2-3. ペアリング検出 6
１－３．Windows 8 コンピュータとの SPP 接続 9
1-3-1. Bluetooth 設定 9
1-1-2. SKT330 for Win の起動 10
1-3-3. ペアリングの開始 11
１－４．Windows 8 コンピュータとの HID 接続 14
1-4-1. Bluetooth 設定 14
1-4-2. ペアリングの待ち状態 14
1-4-3. ペアリング検出 14
２．Android 端末との接続方法 17
２－１．Android 端末との SPP 接続 17
2-1-1. SKT330 ユーティリティの起動 17
2-1-2. SKT330 の選択（Android 4 以下） 18
2-1-3. 入力方法の切替（Android 4 以下） 18
2-1-4. SKT330 の選択（Android 5） 19
2-1-5. Bluetooth 設定・確立 20
２－２．Android 端末との HID 接続 22
2-2-1. Bluetooth 設定 22
2-2-2. ペアリングの開始 23
３．ｉＯＳ端末との HID 接続 25
３－１．Bluetooth 設定 25
３－２．ペアリングの開始 25
４．受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続 28
４－１．Bluetooth 設定 28
４－２．ペアリングの開始 28

１．コンピュータとの接続方法

市販のUSB　Bluetoothアダプタまたは内蔵Bluetoothユニットを搭載したコンピュータとの接続手順を説明します。

BW-330BTは、コンピュータとのBluetooth接続方法（プロファイル）が２通りあります。

・SPP（Serial Port Profile）　シリアル通信入力

・HID（Human Interface Device Profile）キーボード入力

１－１．Windows 7コンピュータとのBluetooth SPP接続

BW-330BTは、初期値状態でBluetooth SPP Masterモードに設定しています。

BW-330BTをBluetooth SPP Masterモードに設定

※スキャンできない場合にはUSBケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

USB Bluetoothアダプタ同梱CDを使用してドライバのインストール事前に行ってください。

インジケータ内（図－１）に赤丸印のBluetoothアイコンの存在を確認してください。

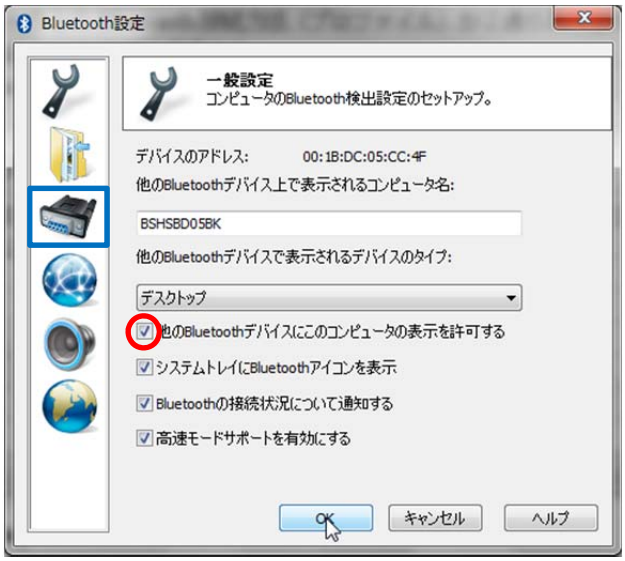
図－１

1-1-1. Bluetooth設定

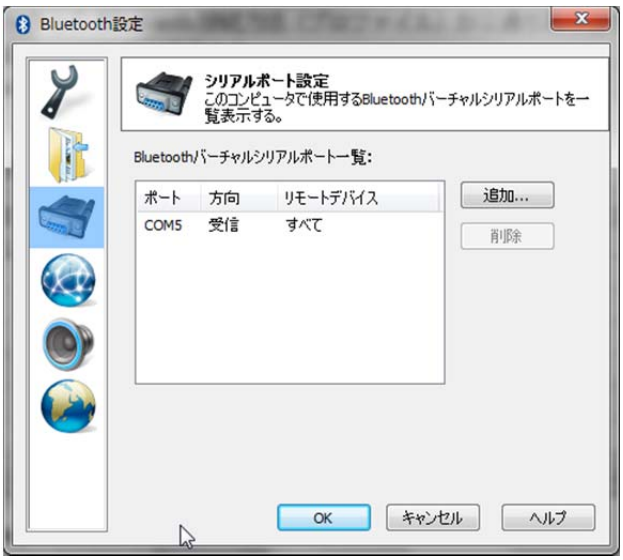
a) 図―１の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth設定」を選択してください。

b) 表示されたBluetooth設定画面（図―２）の「他のBluetoothデバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。

c) 左側アイコン群より青枠のRS232C（DB9）コネクタを選択します。



図－２



図―３

d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加...」ボタンをクリックして図―３のようにポート番号を表示させてください。

※コンピュータの環境によってポート番号（図―３では**COM5**：５番）は異なります。

e) 「OK」ボタンをクリックしてBluetooth設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の

（SKT330 for Win Ver 1.0）アイコンを選択して起動します。

注意：
伝送手順の設定を変更するためにはライセンス登録が必要です。

図―4

b) 図－４の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。
※通信パラメータ設定（推奨値）

ポート番号	: PC により COM 番号は変わります
ボーレイト	: 115200bps
データビット	: 8 ビット
ストップビット	: 1 ビット
パリティ	: Even（偶数）
フロー制御	: なし
伝送手順	: ACK/NAK 手順 STX/ETX
Suffix（接尾語）	: Enter

図―5

c) タスクトレイ内に SKT330 のアイコンを登録してオンラインにします。
（ペアリング可能な状態）

d) SKT330 for Win の終了
図―５の赤色丸印　SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

※BW-330BT は、初期値でポストアンブルを「許可する」設定になっていますので、複数の改行が入力されますので「許可しない」設定にしてください。
※SKT330 for Win に関する詳細については、「SKT330 取扱説明書」をご確認ください。
※伝送手順の項目は、ライセンス登録を行うと表示されます。　弊社営業員へお問い合わせください。

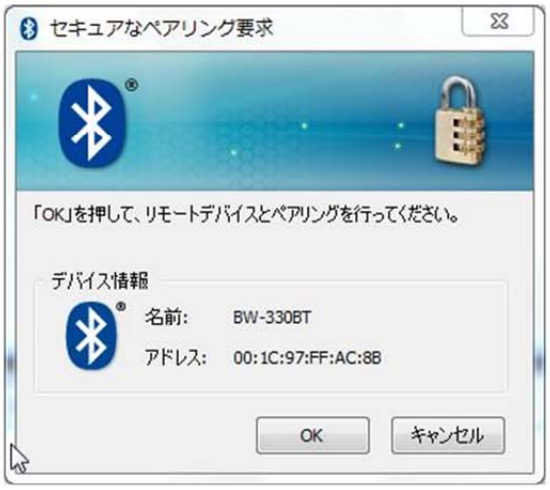
1-1-3. ペアリングの開始

図―6

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―６）して上下 LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイス（端末）を検索します。

b) ペアリング可能な機器に「セキュアなペアリング要求」（図―7）を表示します。

c)「OK」ボタンをクリックします。



図―７

d) ペアリングが成功すると下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。
シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。
シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

１－２．Windows7 コンピュータとの Bluetooth HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

USB Bluetooth アダプタ同梱 CD を使用してドライバのインストール事前に行ってください。

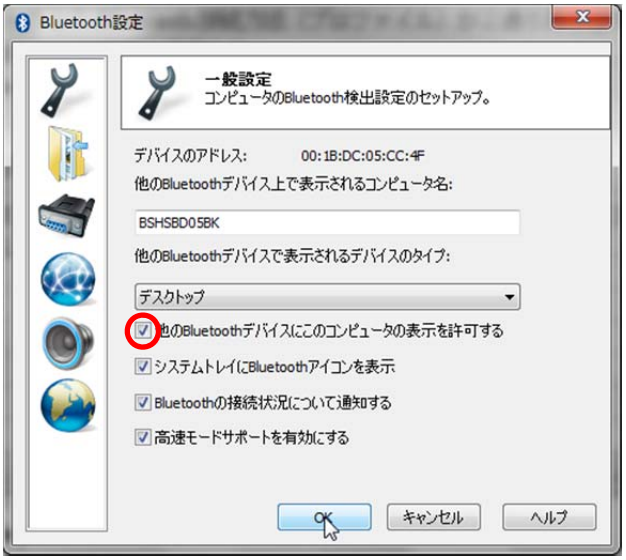
インジケータ内（図－８）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

図－８

1-2-1. Bluetooth 設定

a) 図―８の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。

b) 表示された Bluetooth 設定画面（図―９）の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。



図－９

1-2-2. ペアリングの待ち状態

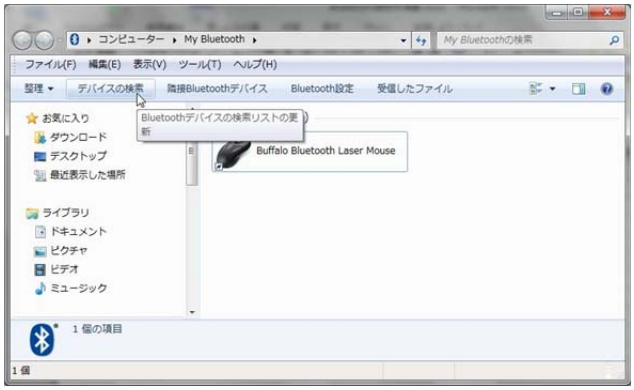
図―１０

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―１０）して上下 LED が緑色に点灯します。

※コンピュータより BW-330BT を検索します。

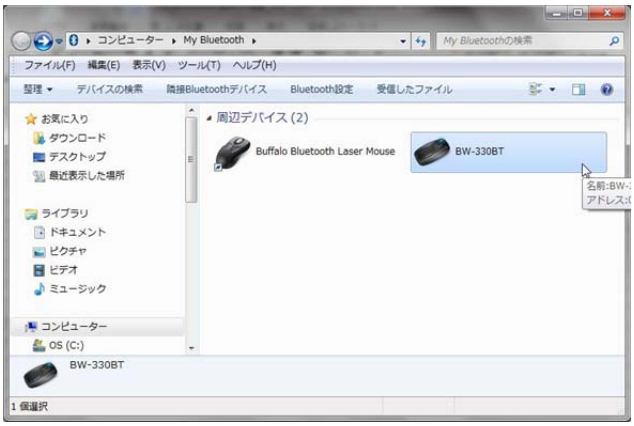
1-2-3. ペアリング検出

図―８の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「My Bluetooth を開く」を選択してください。



図―１１

a) メニューバーの「デバイスの検索」（図―１１）をクリックします。



図―１２

b) 検出した「BW-330BT」アイコン（図―１２）をクリックします。

図―１３

c) 「接続」ボタン（図―１３）をクリックします。
BW-330BT とペアリングを確立するために「セキュアなペアリング要求」（図―１４）の「OK」ボタンをクリックする。

図―１４

d) ペアリング完了
BW-330BT 本体はペアリング確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
機器の画面は「接続」から「切断」に変わります。

図―１５

以上の操作で BW-330BT と Windows7 コンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

１－３．Windows ８コンピュータとの SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定
※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

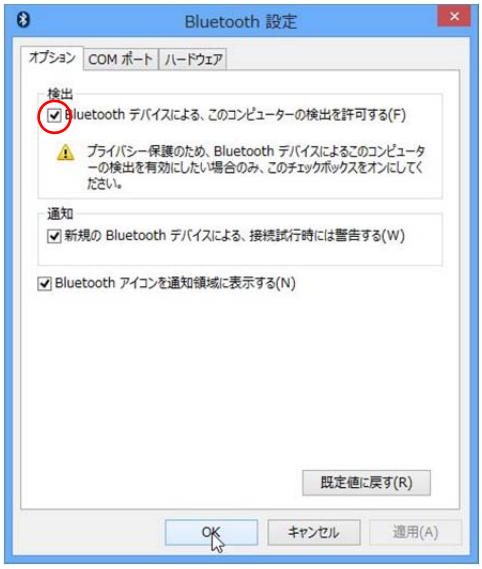
③

Bluetooth アダプタは、Windows８標準ドライバを使用してください。
インジケータ内（図－１６）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。
※Bluetooth アイコンが表示されない場合には、１３ページを参照ください。

図－１６

1-3-1. Bluetooth 設定

a) 図―１６の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
b) 表示された Bluetooth 設定画面（図―１７）の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する（F)」のチェックを確認してください。
c) 「COM ポート」タブを選択します。



図－１７

図―１８

d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加（D）…」ボタンをクリックして図―１８のようにポート番号を追加してください。
※ コンピュータの環境によってポート番号（図―１８では **COM8**：８番）は異なります。
e) 「OK」ボタンをクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の

（SKT330 for Win Ver 1.0）アイコンを選択して起動します。

図―１９

注意：
伝送手順の設定を変更するためにはライセンス登録が必要です。

b) 図－１９の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。

c) 通信パラメータ設定（推奨値）

1. ポート番号　　：PC により COM 番号は変わります
2. ボーレイト　　：115200bps
3. データビット　：8 ビット
4. ストップビット　：1 ビット
5. パリティ　　：Even（偶数）
6. フロー制御　　：なし
7. 伝送手順　　：ACK/NAK 手順 STX/ETX
8. Suffix（接尾語）：Enter

図―２０

d) タスクトレイ内に SKT330 のアイコンを登録してオンラインにします。
① （ペアリング可能な状態）

e) SKT330 for Win の終了
① 図―２０の赤色丸印　SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

※BW-330BT は、初期値でポストアンブルを「許可する」設定になっていますので、複数の改行が入力されますので「許可しない」設定にしてください。

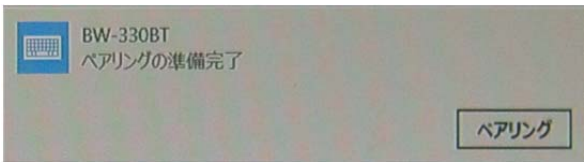
※SKT330 for Win に関する詳細については、「SKT330 取扱説明書」をご確認ください。

1-3-3. ペアリングの開始

図―２１

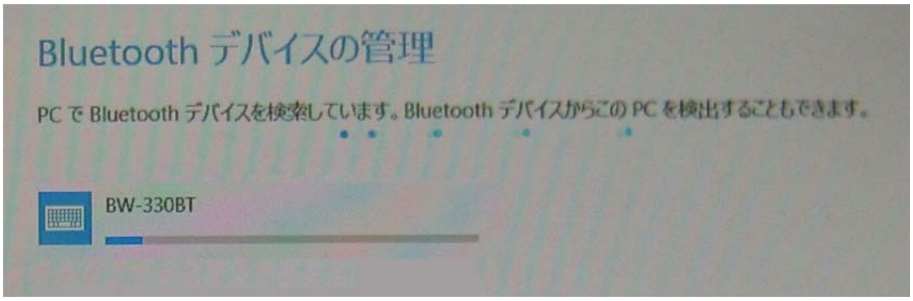
a) Power ボタンを５秒以上長押し(図―２１)して上下 LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイス（端末）を検索します。

b) デバイスの追加



※「ペアリング」をクリックする。

c) ペアリングを開始します。



図―２２

※バー表示が完了する前に BW-330BT の電源が OFF になったらトリガボタンを押して起動する。

d) ペアリングが成功すると下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。
シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。
シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

Bluetooth アイコン表示方法：

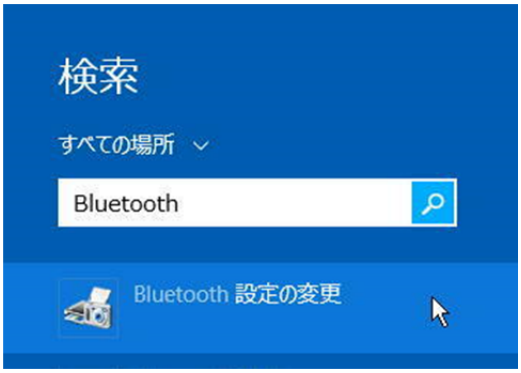
アイコントレイ内に Bluetooth アイコン（赤丸枠）が存在しない場合には、以下の手順でアイコンを表示させるように変更してください。

1）カーソルを画面右上に合わせてメニューバーを表示させる。

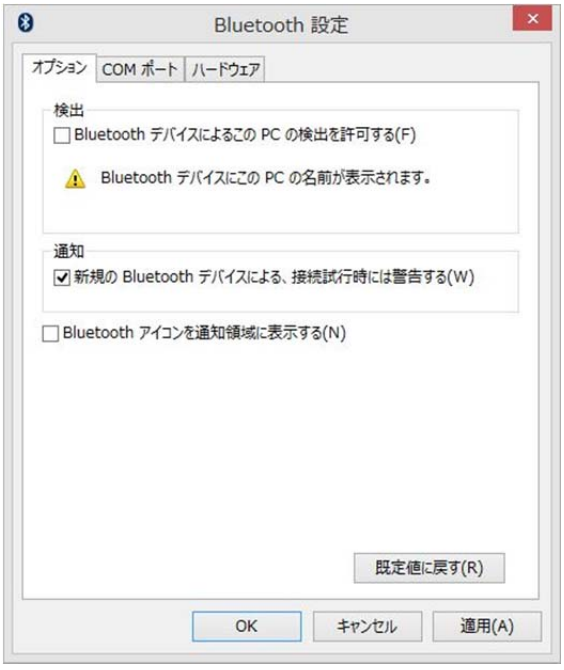
2）「検索」を選択する

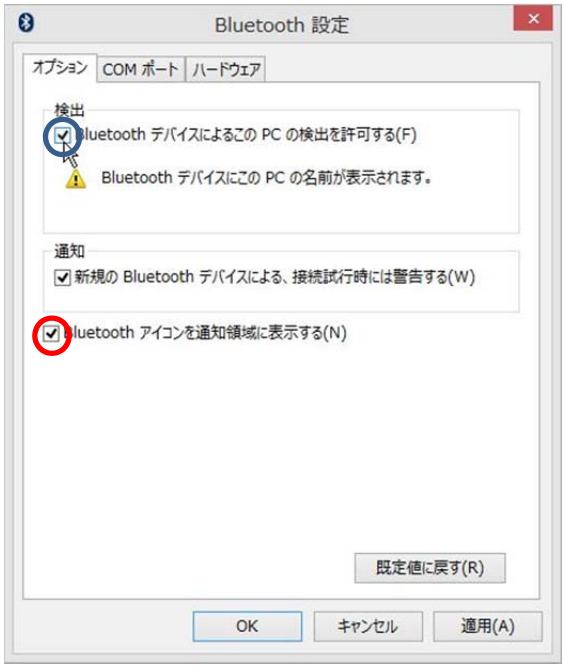
3）検索窓に「Bluetooth」と入力する。

4）「Bluetooth 設定の変更」を選択する。



5）「Bluetooth アイコンを通知領域に表示する（N)」にチェックを入れる。





6）「適用（A)」ボタンを選択する。

9ページ　1-3-1. Bluetooth 設定へ戻って操作を続けてください。

１－４．Windows ８コンピュータとのHID接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

※スキャンできない場合にはUSB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

Bluetooth アダプタは、Windows８標準ドライバを使用してください。

1-4-1. Bluetooth 設定

a) Bluetooth HID キーボード入力の場合には、設定変更はありません。

1-4-2. ペアリングの待ち状態

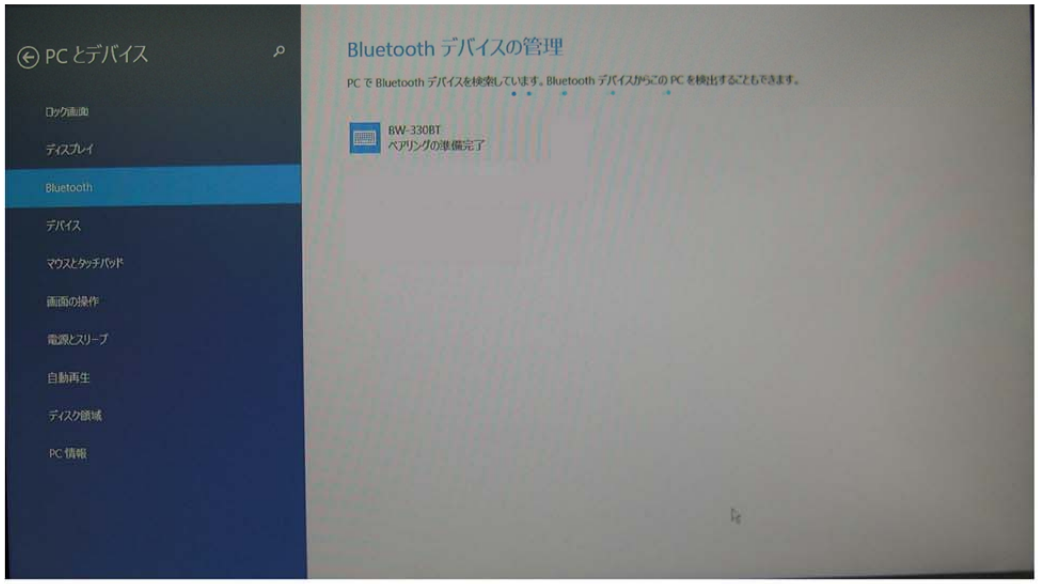
図－２３

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図―２３）して上下 LED が緑色に点灯します。

※コンピュータより BW-330BT を検索します。

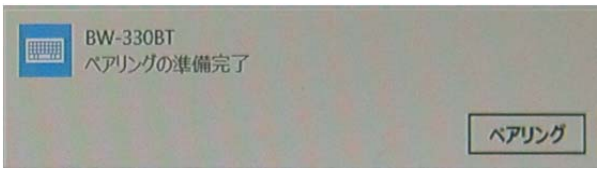
1-4-3. ペアリング検出

Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth デバイスの追加（A）」を選択してください。



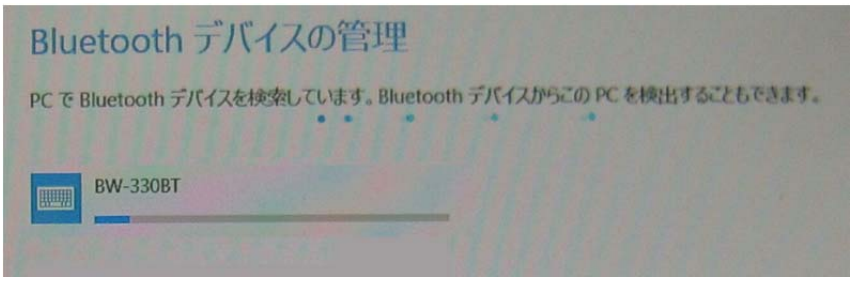
図―２４

a) Bluetooth デバイスの管理　画面で検出した「BW-330BT」アイコンをクリックします。



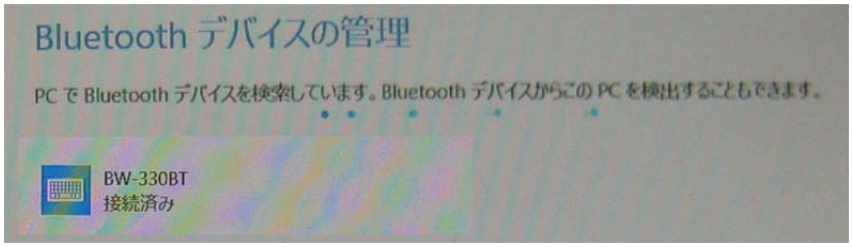
図―２５

b) 「ペアリング」ボタンをクリックして接続します。



図―２６

c) ペアリングが完了します。



図―２７

BW-330BT 本体はペアリング確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

２．Android 端末との接続方法

内蔵 Bluetooth ユニットを搭載した Android 端末（以下端末と略す）との接続手順を説明します。
BW-330BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が２通りあります。

・SPP（Serial Port Profile）　シリアル通信入力
・HID（Human Interface Device Profile）キーボード入力

２－１．Android 端末との SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定

※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

2-1-1. SKT330 ユーティリティの起動

SKT330 は、製品版（有償）と評価版（無償）の２種類があります。
SKT330 評価版は、弊社ホームページのダウンロードサイトより入手可能です。
「SKT330」製品版は、弊社　営業員までお問い合わせください。
詳細につきましては、「SKT330 取扱説明書」をご覧ください。
「BW330BT Utility」を起動します。

図―２８

SKT330 は BW-330BT を端末と接続するための弊社推奨ドライバソフトです。

SKT330 はドライバソフト本体と Bluetooth 接続ユーティリティの２つの構成になります。

「BW330BT Utility」アプリケーションは、Bluetooth 通信に関する設定を全て自動で行うためのユーティリティです。

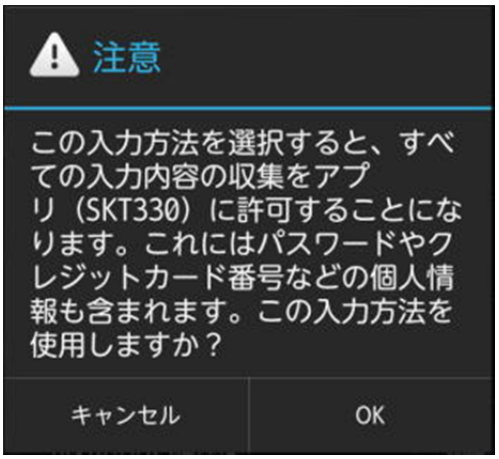
※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。日本語表記のデータも表示可能です。

「ペアリング」をタップする。　自動でペアリングが終了します。

2-1-2. SKT330 の選択（Android 4 以下）

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「SKT330」にチェックを入れます。（図―３０）

図―２９の注意画面が表示されますので「OK」を選択します。



図―２９

図―３０

2-1-3. 入力方法の切替（Android 4 以下）

「デフォルト」をタップして「入力方法の選択」から「SKT330」を選択します。

※「デフォルト」の選択ができない場合には、キー入力画面でカーソル位置を長タップして「入力方法の選択」を表示してください。

※BW-330BT は、初期値でポストアンブルを「許可する」設定になっていますので、複数の改行が入力されますので「許可しない」設定にしてください。

図―３１

2-1-4. SKT330 の選択（Android 5）

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択します。図―３２を表示します。

「現在のキーボード」をタップします。（図－３２）

図－３３の赤色枠「キーボードの選択」をタップします。

図―３２

図―３３

「SKT330」を許可に変更します。　（図－３５）

図―３４

図―３５

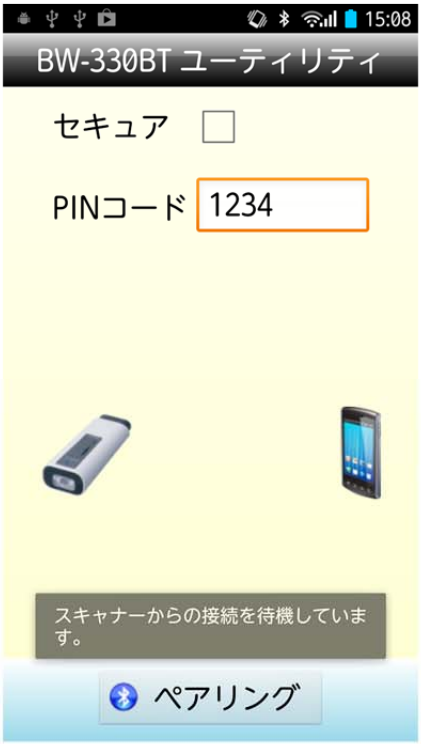
「現在のキーボード」をタップします。
（図－３２）

図－３６の「SKT330」を選択します。

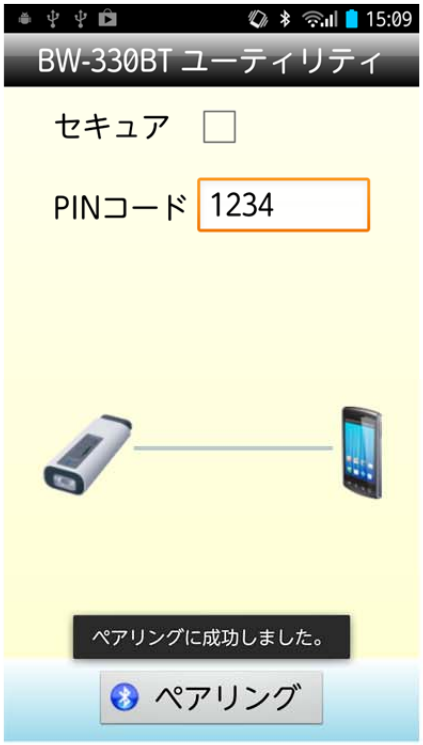
図―３６

2-1-5. Bluetooth 設定・確立

「BW330BT Utility」アプリケーションにて自動で設定しますので、オペレータは操作不要です。
ペアリング中は図－３７の表示からペアリングが完了すると図－３８に変わります。



図―３７



図―３８

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の SPP 接続は終了いたしました。
「BW330BT Utility」アプリケーションを終了します。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330（日本語入力可）を起動しませんとメモ帳などのテキストへ入力できません。
シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、BW330 Utility および SKT330 を入力方法（図－３１）で選択しないでください。　シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

２－２．Android 端末との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

2-2-1. Bluetooth 設定

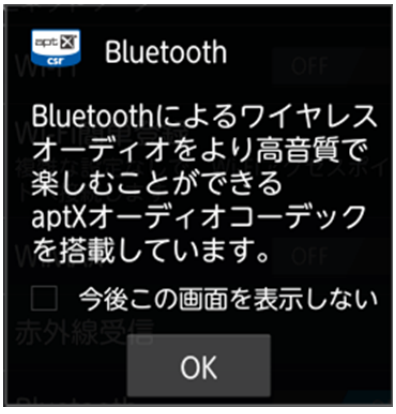
端末は、初期値で Bluetooth　OFF の状態です。

a) 端末の「設定」⇒「Bluetooth」の「OFF」をスライドして「ON」に変更します。

b) 「Bluetooth」をタップして詳細画面（図－３９）を表示します。

図―３９

c) 図－４０の画面が表示されますので「OK」を選択します。



図―４０

d) 「デバイスの検索」（図－４１）をタップします。

図―４１

2-2-2. ペアリングの開始

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図－４２）して上下 LED が緑色に点灯します。

※端末より BW-330BT を検索します。

図―４２

b) 図－４１の BW-330BT のアイコンをクリックする。

図―４３

d) ペアリング完了

LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

Android 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

３．ｉＯＳ端末との HID 接続

iOS 4.0 以上が接続可能です。

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth iPhone/ iPad HID モードに設定

※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

③

３－１．Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth　OFF の状態です。

a) 端末の「設定」⇒「一般」⇒「Bluetooth」の「オフ」（図－４４）をスライドして「オン」に変更します。

b) 自動でデバイスの検索を開始します。

図―４４

３－２．ペアリングの開始

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図－４５）して上下 LED が緑色に点灯します。

※端末より BW-330BT を検索します。

図―４５

b) 端末に表示された「BW330BT」をタップしてペアリングを開始します。

c) Bluetooth ペアリングの要求（図－４６）の「ペアリング」ボタンをクリックする。

図―４６

d) ペアリング完了
下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

図―４７

以上の操作で BW-330BT と iOS 端末の HID 接続は終了いたしました。
※ペアリング完了後はトリガボタンを押して BW-330 の電源を入れます。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

※Safari にスキャンデータを入力する際に iOS のバージョンが 8.1 以上では正しく入力できない不具合が生じています。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
iOS 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

４．受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth BTR-UK3 モードに設定

※スキャンできない場合には USB ケーブルを接続して電源を供給してください。

①

②

②

４－１．Bluetooth 設定

受信ユニット BTR-UK3 をコンピュータの USB 端子へ挿入します。　コンピュータは、BTR-UK3 を USB キーボード（HID）として認識しますのでドライバ等のインストールは必要ありません。

a) BW-330BT で BTR-UK3 本体のバーコード（図－４８）をスキャンします。

BTR-UK3 本体のバーコードで BW-330BT に Bluetooth 接続アドレスを登録します。

図―４８

４－２．ペアリングの開始

a) Power ボタンを５秒以上長押し（図－４９）して上下 LED が緑色に点灯します。

※機器より BW-330BT を検索します。

図－４９

b）下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と BTR-UK3 の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。
下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、２回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。
Power ボタンを長押し（約５秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。　万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。
コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず BTR-UK2 の接続を確認してください。